市政一般質問通告一覧表

深谷市議会 令和2年第2回定例会

通告	議席	氏 名	質問事項	質問要旨
<u>番号</u> 1	番号 21	加藤利江	1. 空家対策について	ANXI
	21	791/14 11 11 11	(1) 空家対策について	ア 深谷市全体で空家は何軒位ありますか。 イ 市はすべての空家を把握してますか。 ウ 持ち主をすべて把握してますか。 エ 持ち主は売る、又は貸す事について承知してますか。
			2. 新型コロナウイルスの補助金について (1) 新型コロナウイルスの補助金について	ア 母子家庭の場合は10万円にプラス深谷市独自のプランで3万円を差し上げるとお 聞きしましたが、父子家庭の場合はどうですか。
			3.9月入学について (1)9月入学について	ア 政府与党内で9月入学、始業の来年導入は困難との見方が発表されましたが、深 谷市教育委員会の見解を教えて下さい。
			4. 会計管理者の仕事とは (1) 会計管理者の仕事とは	ア 会計管理者の仕事はいったいどのような事を行っているのですか。
			5. 市長への手紙について (1) 火葬場の対応について	ア 火葬台車から直接収骨できるようにしてほしいと深谷市民の方からの要望があ りましたので検討してほしい。

通告	議席	<u> </u>	質問事項	保付申職云 予和 2 平 第 2 回 定 例 云 質問 要 旨
番号 2		石川 克正	1. 産業振興について (1) 新型コロナウイルス感染症緊急経済対 策	ア コロナ不況の現状分析は リーマンショックや東日本大震災時の不況とは異質で規模も不況期間もネガ ティブである。経済不況の深刻さで絶望を感じ始めている一部経営者が出始め
				ていると思う。わかりづらい分析であるがリアルな調査結果はあるか。 イ これまでの経済対策は先手感があり、ある程度救われた実感がある。これまで の対策と、それでも救われていない悩ましさを把握することはできるか。 ウ 税金を使って支援するには限界があるし、モラルハザードも懸念される。経済 そのものを回さないと、さらに深刻な状況になってしまう。地域振興券が最善
				手であるが、課題があるのか。 エ 前述の代替案はあるか。 オ 今年はウイルス対策の年になることから、市外からの需要をねらう観光事業は 執行が難しいと思われる。すでに予算計上されている事業費を市内経済対策に 振替えられないか。
			2. 渋沢栄一翁とまちづくり (1) 今後の見通しは	カ 国の第2次補正予算の動向は。 ア 大河ドラマの動向が大変気になる。見込違いがどのような影響として出てきているか。
				イ 見通しがつけづらいが、ファクトベースで何か分析できそうな事案が出てきているか。ウ 軌道修正は避けられないと思っているが、その判断が遅くなればなるほど、様々なことが台無しになってしまう。秋では遅すぎると思われるので、この夏までに何か大きな判断ができないか。
3	14	中矢 寿子	1. 新型コロナウイルス感染症対策について (1) サーマルカメラの設置について	アサーマルカメラ設置個所の拡充について。
			(2) 「思いやり基金」の創設について	ア ふかや市新型コロナウイルス感染症「思いやり基金」の創設をして地域経済下 支えの対策をしてはどうか。

市政一般質問通告一覧表

深谷市議会 令和2年第2回定例会

通告番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
4	13	五間 くみ子	1. 母子保健について (1) 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、 影響を受けた妊産婦及び乳幼児に対す る健康診査、保健指導等について	ア 新型コロナウイルスの感染拡大により、中止もしくは延期としたマタニティ教室や乳幼児健診などの状況はどうであったのか。 イ 予定された時期に参加できなかった方々への対応は。 ウ 新型コロナウイルスの感染拡大により、出産等に不安を抱える妊産婦への心のケアを含めた、よりきめ細やかな支援が求められると思うが、市としての対応は。 エ オンラインを活用して、孤立しがちな妊産婦の不安や悩みに寄り添う取り組みを進めては。
			2. ごみ行政について(1) 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う、本市の一般廃棄物処理への影響について	ア 自粛要請により、自宅で過ごすことで一般廃棄物の量が増えた報道がある。本市の状況は。 イ 量が増えたことによる、収集業務への影響は。 ウ 収集業務への影響があった場合、委託契約への影響は。 エ 一般廃棄物処理にかかる感染防止策として「手袋、マスク等個人防護具の使用」や運搬車両、施設等の「定期的な清掃及び消毒の実施」が有用とされている。一般廃棄物業者に対する支援として、これら個人防護具や消毒液等の確保又は配布を行うことは、どうか。

	ド	以貝叫		
理官 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
	16	柴崎重雄	柴崎 重雄1. 新型コロナウイルス対策について(1) 感染防止対策について	ア 秋・冬に想定される第2波の感染拡大への対応を十分考えておく必要があると思うが。 イ 災害時の避難所での感染防止対策については3蜜のリスクの高い場となっている。具体的には避難所はどのように運用する予定なのか。 ウ 今後のイベント開催で秋から冬にかけ市民が楽しみにしているお祭り・芸術・各種スポーツ等、実行する、中止するの方針はどの時点で決定するのか。 エ 緊急事態宣言が全面的に解除された。短縮分散登校となり、6月に入り学校も再開された。給食再開状況について聞きたい。また、コロナウイルスの指導等どの様に行うのか。
			 2. 渋沢栄一翁関連について (1) 大河ドラマ「青天を衝け」について 	ア 深谷の大河ドラマ館の設置、又、NHK大河ドラマの撮影は新型コロナウイルスの影響でどうなるのか。 イ 第2回推進協議会で入場料が18歳以上が800円小学生以上が400円と決定したが他のドラマ館と比べてどうなのか。又、チケット売場の混雑時の対応は。 ウ その後の推進協議会で、どのような事が決定されたか。 エ 渋沢栄一記念館について、新1万円札の肖像画、NHK大河ドラマの決定により昨年は最高の入館者があった。年度末にコロナウイルスの影響があったが、昨年度の月々の入館者数を知りたい。
6	17	馬場 茂	 新型コロナウイルス対策について (1)農業支援策について (2)避難所での感染防止対策について 	ア 新型コロナウイルスの流行により各種イベントの中止や自粛により、花卉の需要が減り価格が低迷している。収入減の農家に対する国県そして市の支援策は。 ア 災害時の避難所での感染防止対策としてサーマルカメラの設置をはじめ消毒液や手袋、マスク、防護服などを備えるとの事だが、3つの蜜を避ける為に「仕切り板」の用意や収容人数を少なくする等の必要があると思うが。 イ 暑さ対策としてエアコンの設置の考えは。
			2. アグリテック集積戦略について (1) アグリテックビジネスコンテストについて(2) アグリテック集積戦略の支援策について	ア 昨年最優秀賞を受賞した2つの企業とはどんな企業なのか。 イ 今後これらの企業と出資を通じた関係性を構築しながら、共に地域の農業課題 解決に向けた取り組みを始めていくとあるが具体的にどんな取り組みなのか。 ウ 2つの企業に対し出資金1,000万円の配分は、どのように決めたのか。 ア アグリテック導入助成費用補助金の内容について。 イ アグリテック企業立地補助制度とは。 ウ アグリテック交流拠点の開設とは。場所、開設時期等は。

市政一般質問通告一覧表

深谷市議会 令和2年第2回定例会

通告番号	議席	氏 名	質問事項	質問要旨
育万 7	15	清水 健一	1. 新型コロナウイルス感染症対応について	
			(1) 地域経済のV字回復について	ア プレミアム付き商品券発行事業が有効だと思うが見解を聞きたい。 イ 地域課題解決型起業支援事業を創設し、新たな分野への挑戦を支援すべきと考 えるが見解を伺う。
				ウ 短期・中期・長期と分けて考えるべきと思うが、それぞれの政策について考え を聞きたい。
			(2) 新しい生活様式への支援策について	ア 遠隔手話サービス等の支援事業について、市の対応を聞きたい。 イ 宅配ボックス設置費補助などの支援事業について、宅配への非対面型受渡しが 感染予防となり、環境にも良いと思うが設置費補助について聞きたい。
			2. 人口減少問題について (1) 移住者呼び込みの方策について	ア 移住者呼び込みに関して市の考えを伺う。 イ 雇用の創出なども併せて考えるべきと思うが見解を聞きたい。 ウ 空き家問題とも絡めて成功している先例市があるが、取り組む考えについて聞 きたい。

通告	-		版 日	
番号	番号	氏 名	質問事項	質問要旨
8	12	三田部 恒明	1. 新型コロナウイルス感染症対策 (1) 市内経済性、消費喚起策としての電子 プレミアム商品券発行事業	ア 深谷市においては、プレミアム付き商品券事業 (総販売額7億円プレミアム率 20%) および電子プレミアム商品券実証実験事業 (発行総額1億1千万円、プレミアム10%分含む) の経験がある。国の第二次補正予算において地方創生臨時交付金が2兆円拡充されることから、交付金をプレミアム分として活用し、電子商品券発行事業を推進すべきであると思うがどうか。
			(2) 人材マッチング支援の構築	ア 新型コロナにより事業の落ち込み、継続が困難になることにより、アルバイト やパートの雇止め、解雇等の状況があり、収入が無くなり生活への支障をきた す事例がある。商工会議所、商工会、JA、ハローワーク等と連携し、人材 マッチングで支援の構築が出来ないか。
			(3) 家計を支える支援制度	ア 今回の新型コロナ対策における失業給付、休業手当、雇用調整助成金等の対策があるが、企業の収益悪化による解雇もある。雇用保険に加入していれば、一定期間失業手当を受給出来るが、パート、アルバイト等の雇用保険加入がなされていない場合には、対象となる支援が無く、保険加入猶予はあるものの企業判断によるケースが多い。世帯主ではない主婦層が解雇の対象となる場合が多く、新規にパート、アルバイトに就くまでの期間における助成制度もしくは緊急雇用創出事業が組めないか。
9	5	鈴木 三男	 新型コロナウイルス対策 (1) 深谷市の新型コロナウイルス感染防止対策について (2) 子どもの給食費を無償化し、家計負担 	ア 深谷市内の新型コロナウイルス感染の現状はどうか。 イ 深谷市は、新型コロナウイルス感染防止対策として、どのような対策をとったのか。 ウ 深谷市は、平成26年12月に新型インフルエンザ等対策行動計画を作成したが、今回の新型コロナウイルス感染防止対策に、対応できたのか。 エ 新型コロナウイルス感染防止のために今後、どのような対策を考えているのか。 ア 新型コロナウイルス感染症の影響で生じた家計の負担軽減を図るため、小・中
			の軽減を 2. 水道料金の減免制度について (1) 生活支援としての減免制度の創設を	学校の給食費の無償化が必要ではないか。 ア 漏水による水道料金の減免制度だけでなく、生活困難世帯への生活支援としての減免制度を創設すべきではないか。
10	4	佐久間 奈々	1. 終活支援について (1) 生前登録事業について	ア 終活情報を市に生前登録し、登録者に不測の事態があった場合、市が関係先に 終活情報を開示する生前登録事業を深谷市でも行ってはどうか。

	火			深谷巾藏会 令和 2 年第 2 回定例会
通告 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
11	6	村川徳浩	1. 原郷上野台線アンダーパスについて (1) 原郷上野台線アンダーパスは中止にす べきではないか	ア 仮に原郷上野台線アンダーパスを中止にした場合どの程度のコストがかかるのか。 イ 原郷上野台線アンダーパスは中止にして新型コロナウィルス対策のために税金を使うべきではないか。
			2. 旧中瀬小学校体育館跡地について (1) マイナス入札は市が説明した通りの効果があるのか	ア 旧中瀬小学校体育館跡地の現在の状況はどうなっているのか。 イ 広報ふかやで説明したとおりの税収確保は可能な状況か。
			3. コミュニティバス「くるリン」について(1) コミュニティバス「くるリン」再編計画について	ア コミュニティバス「くるリン」の東循環便が廃止されたが、国際十王交通㈱の 路線バス「籠原駅〜深谷駅」間の廃止を想定していなかったのか。 イ コミュニティバス「くるリン」再編計画に「路線バスとの役割分担を図りつ つ、高齢者をはじめ市民の生活の質を高める公共交通サービスとして運行する よう、再編計画を策定します。」とあるが、矛盾していないか。 ウ 市民の足としての利用よりも、渋沢栄一効果を見越した観光を優先した運行路 線の再編を行ったように思えるが市の認識は。
12	22	永田 勝彦	1. 深谷市長在家川本北小学校至近に堆く積み 置かれた紙原料と思しきストック (1) 通学路に近接である。その為児童の父 兄は不安が拭えない。(倒壊等)火災 発生が怖く近隣住民は眠れない日が続 く	ア この企業は当所に於て大火災を発生させている。道の駅の北側にては3日3晩の大火災も有った。 (20~30年以前) その頃の火災保険受領金額は数億圓と噂された。数年前は深谷工業団地のこの企業の建物。更に前橋店の火災・・・・枚挙にいとまなし。呆れ返る会社である。市としての対応を求める。
13	2	福島 秀樹	新型コロナウィルス感染症対策について (1) 災害時避難所の対策について	ア 広報ふかや6月号、P7記載の災害時の避難所における新型コロナウィルス感染症対策の基本方針について伺いたい。 ア 岡部駅前放置自転車の対応についてJRに対し意見要望を伝えると昨年6月の一般質問で回答を頂いている。JRが行っている対策およびその後の状況について伺いたい。 ア 岡部駅北口側にある希望が岡公園はほとんど利用する方がいない現状にある。
14	10	角田 義徳	取り下げとなりました。	現状についての受け止めと今後について伺いたい。

114	-			休台印藏会 节相 2 年弟 2 凹足例会
理古 番号	議席 番号	氏 名	質問事項	質問要旨
15	3	今井 慶一郎	 新型コロナウイルス感染症における取組み について (1) 補助・助成の活用について 	ア 社会的な経済支援を手厚くした補助金・助成金の活用を検討してほしい。
			2. 深谷市空家等対策の推進に関する条例につ	
			2. 保存用至家等対象の推進に関する未例にういて	
			(1) 「特定空家等」の定義等について	ア 例えば、一と見られる敷地に2棟の建物があり、内1棟には居住者がいるが、他1 棟は居住者がおらず使用をされていないことが常態であり、そのまま放置すれ ば倒壊など著しく保安上危険となる恐れのある状態を思われる建造物は、特定 空家等に該当するのか。
				イ ア、について、その建物が連棟の場合はどうか。 ウ 例えば、一の敷地に1棟の建物があり、居住者はいるが、道路に面する塀が部分 的あるいは大半が崩壊しており、著しく保安上危険となる恐れのある状態等と 認められる場合、特定空家等に該当するのか。
				エ 例えば、住宅地内に一の土地があり、樹木が生い茂っており、それが原因で獣 虫被害などがあきらかに見られる場合は、特定空家等に該当するのか。
				オ 特定空家等の規定に合致する空家等について、特定空家等の認定までの流れを 具体的な事例を持って教えてほしい。
				カ 特定空家等に該当する可能性のある土地建物がある場合、市民は、どういう手順で市に報告するのが効率的か。
			(2) 「特定空家等」の解消について	ア 空家の実態調査に掲げられている「危険」「やや危険」「危険でない」のう ち、特定空家等に該当するものを教えてほしい。
				イ 平成26年度から令和元年度まで継続して解消しない「特定空家等」の建造物の 数を教えてほしい。
				ウ 深谷市空家等対策審議会の「特定空家等」に対する、これまでの取り組みと実 績や成果について教えてほしい。
			(3) 空家等、特定空家等について	ア 空家等、特定空家等が事件等に使用されないために、市民が「見て」わかるシールや看板等の設置。また、自治会毎に紙面での空家マップの作製などは可能か。
			3. 「かかりつけ医制度」について	
			(1) 本制度の促進について	ア 「かかりつけ医制度」の促進に対する市の取り組みを聞かせてほしい。